

令和6年度入学料・春学期授業料免除 申請手順書

日本学生支援機構の給付奨学金に申請する者は、大学に別途入学料・授業料免除を申請することができます。給付奨学金に採用された場合、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき、入学料・授業料を全額又は一部免除されます。希望者は以下の手順で申請してください。

1	<p>日本学生支援機構・給付奨学金の申請方法が、 「予約採用」「在学採用」のいずれに該当するか確認します。</p> <p>予約採用 令和5年度中に高校等で申請し、給付奨学生の採用候補者となった方 ※「令和6年度大学等採用候補者決定通知」をお持ちの方</p> <p>在学採用 令和5年度中に申請を行っておらず、入学後に申請する方</p>
2*	<p>（在学採用で申請する方のみ）申込資格等を確認します。</p> <p>日本学生支援機構HPを参照し「申込資格」「学力基準」「家計基準」を満たすか、確認してください。以下の要件については、忘れずに確認してください。</p> <p>●進学後（在学採用）の給付奨学金の申込資格 「大学等への入学時期等に関する資格」「(外国籍の方) 在留資格等に関する資格」を満たしていること。（他の大学等で同制度の給付奨学生に採用されていないこと）</p> <p>●家計基準 ・資産基準を満たしていること。</p>
3	<p>申請書類（以下4点）を作成し、大学へ提出します。</p> <p>申請書類：</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 令和6年度入学料・春学期授業料免除申請書類提出書<input type="checkbox"/> [A様式1]授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 ※記入例の裏面「申請書の作成にあたっての注意事項」を確認してください。<input type="checkbox"/> 84円切手を貼り、住所・氏名を記入した返信用封筒（長形3号）（受理連絡用）<input type="checkbox"/> 【予約採用】「令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー」 【在学採用】「奨学資金シミュレーション（保護者向け）」の結果 <p>申請受付期間：合格通知後の入学手続き時</p> <p>提出方法：①申請書類4点を封筒に入れて厳封します。 ②封筒の表面に受験番号・氏名を記入します。 ③封筒の表面に「入学料免除・授業料免除等申請書類在中」と朱書きします。 ④この封筒を、入学手続き提出用封筒に同封し、大学に提出します。</p>
4	<p>給付奨学生申請を行います（3月下旬 大学HP 公開予定）。</p> <p>予約採用 進学届の手続きを行ってください。</p> <p>在学採用 在学採用の申込を行ってください。「卒業」記載のある高校の調査書が必要です。</p>

☆授業料免除の結果通知は、予約採用：5月末頃、在学採用：7月末頃を予定しています。

☆申請にあたり、不明な点または徴収猶予、被災による収入減少等がある場合は、以下問合せ先までご相談ください。

【問合せ先】東京学芸大学学生課（授業料免除担当）電話：042-329-7186

この申請書は以下の学生が対象です。
学部（日本人・日本永住者） 新入生

受付印

令和6年度 入学料・春学期授業料免除申請書類提出書

年 月 日

学生番号又は受験番号 _____

氏 名 _____

入学料・授業料免除申請書類一式 ※準備したものに☑してください。

- 令和6年度入学料・春学期授業料免除申請書類提出書（この用紙）
- A 様式1** 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書
- 84円切手を貼り、住所・氏名を記入した返信用封筒（長形3号）（書類受理連絡用）
- 令和6年度大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー
(裏面不要、進学先提出用・本人保管用どちらでも可)
(決定がまだの場合はシミュレーションの結果を同封してください)

	時間帯	電話番号
連絡先	: ~ :	氏名 (自宅・勤務先・携帯電話) (本人・父・母・)
	: ~ :	氏名 (自宅・勤務先・携帯電話) (本人・父・母・)

※申請された内容について、書類受付後に確認等の連絡することがあります。平日で連絡がとれる本人・家族氏名、時間帯、電話番号を、時間帯ごとに記入してください。電話に出られなかった場合には、9:00-17:15の時間帯で折り返しご連絡をお願いします。

【結果の通知について】

通知時期	予約採用者：5月末頃 在学採用者：7月末頃予定
通知方法	授業料免除用掲示板で、全体結果及び結果通知日をお知らせします。 申請者には「結果通知用封筒（ピンク色の長3封筒）」にて結果を通知します。 学籍簿（学生情報トータルシステム）に登録されている学生本人住所へ郵送する予定です。

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

国立大学法人東京学芸大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、国立大学法人東京学芸大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が国立大学法人東京学芸大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	2024 年 4月入学
	氏名		高校卒業年月	年 月卒業
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 歳)		
	現住所	〒 都道府県 市区町村		
	所属学部	教育学部	学籍番号 又は 受験番号	
	学年	1 年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報			
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】			
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行う者 【給付型奨学金の申込の受付番号】			大学で記入するため、記入不要	

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、(別紙1)の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学した学生であって、編入学又は転学する前に在学していた学校(大学、短大、高専、専門学校)が2つ以上ある場合は、あわせて(別紙2)の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて(別紙3)の提出が必要です。(給付奨学金をあわせて申し込む(既に申し込んでいる)場合は、別紙1～3の提出は不要です。)
- なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった(給付奨学生として採用されなかった)場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ハ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ニ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。
- ホ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

(提出日)

国立大学法人東京学芸大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、国立大学法人東京学芸大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が国立大学法人東京学芸大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

提出日における年齢
を記入してください。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目について。）

申請者	フリガナ	ガクゲイ ハナコ		入学年月	2024	年 4月入学
	氏名	学芸 花子		高校卒業年月	2024	年 3月卒業
	生年月日	(西暦)	2005年 5月 31日生	(満)	18	歳
	現住所	〒 184 - 8501 東京 都道府県 小金井 市区町村 貫井北町4-1-1				
	所属学部	教育学部		学籍番号 又は 受験番号	A24-0000 又は 000000	
	学年	1年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	該当する場合は記入		(期間/月数)	年 月～ 年 月/ 月
	過去に本制度の入学料等減免を受けたことがありますか。	該当に○ ある ・ ない				
日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報						
<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		高校生の際に申し込んだ人 登録番号: _____ 奨学生番号: 5 _ _ (2桁) - 04 - _____ (6桁)				
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行う者 【給付型奨学金の申込の受付番号】		大学に入学してから申し込む人 在学採用の場合、大学で記入するため、記入不要				